2009年度 國府チーム口頭発表

① 招待講演 （国内 3件、国際 3件）

1. *Hiroshi Kokubu, A method for constructing databases for global dynamics of multi-parameter systems, International Workshop on "What is Evolution?" -Bicentennial of Charles Darwin's Birth-, October 15-18, 2009, COOP-INN Kyoto Conference Hall
2. Hiroshi Kokubu, A method for contructing databases for global dynamics of multi-parameter systems, Japan-Taiwan Joint Workshop on "Numerical Analysis and Scientific Computations" Department of Mathematics, National Taiwan University, November 7-8, 2009
3. 上田肇一, 大域的分岐図を利用したパルスダイナミクスの解析, 日本数学会年会・応用数学分科会特別講演, 2010年3月27日, 慶應義塾大学理工学部
4. 中尾裕也, スケールフリーネットワーク上の結合振動子系のダイナミクス, ネットワークダイナミクス研究会(電子情報通信学会 非線形問題研究会), 上智大学, 2010/3/9
5. 太田絵一郎, 青柳富誌生, リズム系における同期現象解析のための実験的手法,オープンセミナー「複雑形科学への誘い」(2010/1/15), 京都大学 情報学研究科, 2010/1/15
6. *K. Tsuchiya, S. Aoi, T. Funato, and N. Ogihara, "System Models of Animal Locomotion", Cognition for Technical Systems Fall Workshop, Munich, Oct., 2009.

② 口頭講演 （国内 20件、国際 3件）

1. 國府寛司, 力学系の位相計算的方法とその応用, 機械工学における力学系理論の応用に関する研究会, 3月 27-29 日, 慶應義塾大学理工学部
2. 秦重史, 新井賢亮, 中尾裕也,カオス振動子の確率的な位相縮約と共通ノイズ同期現象,日本物理学会 第65回年次大会, 岡山大学津島キャンパス, 2010/3/23
3. 神谷友理, 青木高明, 青柳富誌生, 可塑的な神経ネットワークのロバスト性の数理的構造, 日本物理学会 第 65 回年次大会(2010/3/20-2010/3/23), 岡山大学津島キャンパス, 2010/3/21
4. 田中琢真, 金子武嗣, 青柳富誌生, 発火が疎なモデルによる一次視覚野細胞の選択性の再現, 日本物理学会 第65回年次大会(2010/3/20-2010/3/23), 岡山大学津島キャンパス, 2010/3/20
5. 青木高明, 青柳富誌生, 可塑的な結合振動子系における定常状態の分化, 日本物理学会 第65回年次大会(2010/3/20-2010/3/23), 岡山大学津島キャンパス, 2010/3/20
6. 今井貴史, 末谷大道, 青柳富誌生, 周期性の強いカオスにおける位相記述の試み, 日本物理学会 第 65 回年次大会(2010/3/20-2010/3/23), 岡山大学津島キャンパス, 2010/3/20
7. 河村洋史, 中尾裕也, 新井賢亮, 郡宏, 蔵本由紀, 大域結合振動子系における集団位相結合関数, 日本物理学会 第65回年次大会, 岡山大学津島キャンパス, 2010/3/20

8. 中尾裕也，複雑ネットワークにおけるラプラス固有ベクトルの局在性，日本物理学会 第 65 回年次大会，岡山大学津島キャンパス, 2010/3/20
9. 青木高明，青柳富誌生，結合強度が変化する位相振動子ネットワークの自己組織化，電子情報通信学会 非線形問題研究会(2010/3/09-2010/3/10)，上智大学, 2010/03/10
10. 青木高明，青柳富誌生，位相振動子ネットワークの可塑性に基づいた自律的な「群れ」の形状形成，第 22 回自律分散システム・シンポジウム(2010/1/30-2010/1/31)，名古屋大学, 2010/01/31
11. Hiroya Nakao, Self-organization of non-uniform dynamical patterns in complex networks of diffusively coupled oscillators, Workshop : Fluctuation and noise in living organisms II, RIKEN (Wako), Japan, February 2, 2010
12. Ken Nakae, Yukito Iba, Tomoki Fukai, Yasuhiro Tsubo, Toshio Aoyagi, Bayesian estimation of phase response curves, Joint Conference on Statistics and Probablity (2010/1/21-22), Indian Statistical Institute, Kolkata, India, 2010/1/22
13. Hiroya Nakao, Self-organization of non-uniform dynamical patterns in complex networks of diffusively coupled oscillators, Dynamics Days 2010, Evanston (Illinois), USA, January 4-7, 2010
14. 今井貴史、末谷大道、青柳富誌生、 位相応答曲線を用いたカオス振動子の同期予測、電子情報通信学会 非線形問題研究会(2009/11/11-2009/11/14)，屋久島環境文化村センター, 2009 年 11 月 13 日
15. 中尾裕也，ランダム振動子ネットワークにおけるカオスとクラスタリング，電子情報通信学会 非線形問題研究会，屋久島環境文化村センター, 2009/11/14
16. 秦重史，中尾裕也, Gamma インパルスに駆動される非線形振動子の同期現象 － 位相ロックからノイズ同期へ －,電子情報通信学会 非線形問題研究会，屋久島環境文化村センター, 2009/11/13
17. 舩戸徹郎，青井伸也，土屋和雄，“動作計測に基づく異なる歩行環境間での運動パターンの解析”，第 10 回計測自動制御学会 システムインテグレーション部門講演会，東京, 12 月, 2009.
18. 足立渡，舩戸徹郎，土屋和雄，“回転床面上におけるヒトのおじぎ動作の解析”，第 10 回計測自動制御学会 システムインテグレーション部門講演会，東京, 12 月, 2009.
19. 近藤学宏，青井伸也，柳原大，青木祥，山浦洋，荻原直道，市川朗，土屋和雄，“ラットの解剖データに基づく後肢筋骨格モデルの構築とキネマティクスデータに基づく後肢歩行シミュレーション”，第 22 回自律分散システム・シンポジウム，名古屋, 1 月, 2010.
20. 山下剛史，青井伸也，市川朗，土屋和雄，“位相リセットを有する非線形振動子に駆動される4 脚ロボットの歩容遷移に現れるヒステリシス”，第22回自律分散システム・シンポジウム, 1 月，名古屋, 2010.

21. 青井伸也，荻原直道，舩戸徹郎，杉本靖博，土屋和雄，“ヒトの神経筋骨格モデルに基づく適応的歩行生成における位相リセットの役割の考察”，第22回自律分散システム・シンポジウム，名古屋，1 月，2010.
22. 舩戸徹郎，青井伸也，土屋和雄，“変動に基づくヒトの歩行運動の制御指標の探索”，第 22 回自律分散システム・シンポジウム，名古屋，1 月，2010.
23. 繰生紘史，舩戸徹郎，土屋和雄，“ヒトの姿勢運動の特異値分解による解析”，第22回自律分散システム・シンポジウム，名古屋，1 月，2010.

③ ポスター発表　（国内 1 件、国際 2 件）

1. 太田絵一郎，青柳富誌生，非対称近傍関数による自己組織化マップの学習の高速化，京都大学 ICT イノベーション 2010 (2010/2/19)，京都大学 百周年時計台記念館，2010/2/19
2. S. Aoi, N. Ogihara, T. Funato, Y. Sugimoto, and K. Tsuchiya, “Generation of Adaptive Human Bipedal Locomotion Based on a Neuromusculoskeletal Model”, The 3rd International Symposium on Mobiligence, Awaji, Nov., 2009.
3. T. Funato, S. Aoi, and K. Tsuchiya, “An Analysis of the Kinematic Indices of Human Walking”, The 3rd International Symposium on Mobiligence, Awaji, Nov., 2009.